

第19回介護福祉士 国家試験 問題・解説 (やまだ塾)

＝社会福祉援助技術<事例①>＝ (問題32～問題34)

【社会福祉援助技術(演習を含む)】

(社会福祉援助技術(演習を含む。)・事例問題)

次の事例を読んで、問題32から問題34までについて答えなさい。

(事例)

Sさん(85歳、男性)は、3年前に脳梗塞を発症し、その後遺症として右片麻痺があり、車いすで移動している。食事は時間がかかるが何とか一人で食べている。しかし、排泄や入浴には介助が必要である。今までは自宅で妻(82歳)と二人暮らしであり、妻が身の回りの世話をしていたが、妻も1か月前に脳梗塞で倒れて病院に入院した。

妻は倒れたときから意識障害があり、大きな声のするほうに視線が動く程度で、発語することはない。子どもは二人いるがどちらも遠方に住んでいて、Sさんの世話ができる状態ではない。家庭での生活は継続困難となったため、妻の入院後、介護老人保健施設に入所した。

Sさんは、施設での生活になかなか慣れず、他の利用者と会話することもなく、自室のベッドに横になり、ぼんやりと窓の外を眺めていることが多い。Sさんに声をかけると、「病院に面会に行きたい。自分も妻と同じ病院に入院し、妻の世話を少しでもしてやりたい。そして早く自宅に戻って今までどおりの生活をしたい」と強く訴えている。

問題32 Sさんへの援助に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. Sさんとの会話の中で、妻が行っていた身体介護の仕方などを話題にする。
- B. 散歩に誘うなどして、信頼関係の形成に努める。
- C. Sさんがぼんやりしているのは、脳梗塞の病状悪化であると判断し、二人の子どもに伝える。
- D. Sさんの身体苦痛だけでなく、精神的苦痛や願いについても理解するよう努める。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × |
| 4 | × | ○ | × | ○ |

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2007 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

5 × × ○ ○

問題33 Sさんの訴への対応に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. Sさんの話をじっくり聞き、思いを受け止める。
- B. 妻との面会の段取りについてケースカンファレンスで話し合う。
- C. Sさんの言動への直接的対応だけでなく、施設における生活全体の支援のあり方を考える。
- D. Sさんに「訴えるだけでなく、現状をわかってほしい」と頼む。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	○
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×

問題34 Sさんの今後の方針づくりのための、ケースカンファレンス開催にあたり考慮すべきことに関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. Sさんと子どもたちに出席してもらい希望や意見を述べる機会をつくる。
- B. 妻の入院生活の様子について情報を、病院から入手する。
- C. Sさんと妻が住み慣れた環境で生活できるように、自宅の浴室やトイレの改修を依頼する。
- D. Sさんのリハビリテーション計画についての提案を、理学療法士に求める。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	×	○
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○